

CURLY STRINGS

カーリー・ストリングス

エストニアで、いま一番ポップで
キュートな音楽がやってくる!



予定曲目

詳細はこちら!

世界は響く (Maailm heliseb)、空に吹く嵐 (Taevas seab riidu)、ロッテルダム (Rotterdam)、やさしさに包まれたなら 他

公演日程：2025年

9/27 (土) 2:00 p.m.

Niterra 日本特殊陶業市民会館
フォレストホール

入場料金 ¥6,000 [全席指定] (税込)

※未就学児童のご入場は固くお断りいたします。

主催: MIN-ON 後援: 駐日エストニア共和国大使館 制作協力: ハーモニーフィールズ

お問い合わせ

MIN-ON中部センター ☎052(325)5495

チケットのお求めは

チケットぴあ [Pコード: 297-910]

ローソンチケット [Lコード: 42134]

Niterra日本特殊陶業市民会館 (窓口販売のみ)

栄プレチケ92 ☎052(953)0777

名鉄ホールチケットセンター ☎052(561)7755

<https://www.e-meitetsu.com/mds/hall/>

min-on

エストニアの森の香りと海の輝き

2017年夏にエストニアで伝統音楽シーンを取材した時、会う人誰もがカーリー・ストリングスのことを口にしていた。曰く「一番人気は彼らだ」「エストニアの誇りだ」と。実際、コンサートは大変な盛り上がりであり、幼い子どもから老人まで、その客層の幅広さも印象的だった。万人に愛されるグループなのだ。

フィドル&リード・ボーカルのエーヴァ・タルシを中心に、ギター、マンドリン、ベースから成るこのアコースティック・クワルテットの土台になっているのはエストニアの伝統音楽だが、彼らはそこにアメリカのブルーグラス(ブリテン諸島の伝統音楽が米国東部の山地で大陸的変容を遂げた軽快なフォーク・ミュージック)を溶け込ませて独自の世界を作り上げてきた。繊細にして躍動的なサウンドは、温かい土臭さとカラッとした爽快さが巧みに調和し、どこを切っても希望と幸福感に満ちている。

まるで、エストニアの森が放つ香りとバルト海の輝きが詰まった宝石箱のように。そして、若々しいポジティブさ、北欧的透明感は、古い伝統文化を大事にしつつも世界最先端のIT立国として飛躍し続けるエストニアという国の姿勢やこころざしそのものでもあるように思える。だからこそ彼らは破格の支持と評価を受けてきたのだろう。

以前の来日公演では、ジブリ映画『魔女の宅急便』(映画の舞台モデルの一つになったのが、エストニアの首都タリンである)のエンディング・テーマ曲にもなったユーミンの名曲「やさしさに包まれたなら」の日本語カバーも披露するなど、サービス精神も満点だ。今回のコンサートでも、客席すべての人を幸せな気分で満たしてくれるのは間違いない。

文: 松山晋也(音楽評論家)



カーリー・ストリングス



PROFILE

バルト3国の中でも、群を抜いた人気と実力を誇る男女4人組の弦楽バンド。2013年に結成。キュートなバンド名は、ボーカルのエーヴァ、マンドリンのヴィッルのヘアスタイルである「カーリーヘア」にちなんで名付けられた。14年4月、『世界を巡れ(Üle Ilma)』でデビュー。エストニアの伝統音楽とブルーグラス(アメリカの伝統的な音楽)を融合した独自のサウンドがたちまち評判となり、デビュー後、彼らのコンサートはすべてソールドアウトになるほどの人気を博す。15年、エストニア最大の音楽賞である「エストニアン・ミュージック・アワード」で「年間最優秀アルバム」「年間最優秀バンド」「新人賞」「年間最優秀ソング」の4部門を獲得。さらに「ゴールデン・プレート」と呼ばれる「エストニアン・ゴールデン・レコード」を3部門で受賞し、計7冠を達成。その後も数々の賞を受賞し、一躍国民的人気バンドへと上り詰める。彼らの音楽はエストニア人のハートを揺さぶる詩心と壮観なメロディーで、今なお幅広い世代に支持され続けている。

MIN-ONでは世界の音楽を通した文化交流を推進しています!
最新の情報はSNSをご覧ください。

